ASTRO SPORTS presents 2026年度 第75回 全日本大学サッカー選手権大会

開催要項

第１条〔大会正式名称〕

ASTRO SPORTS presents 2026 年度 第 75 回 全日本大学サッカー選手権大会

第２条〔主催及び主管団体〕

1. 主催団体：公益財団法人日本サッカー協会、一般財団法人全日本大学サッカー連盟
2. 主管団体：一般財団法人関東大学サッカー連盟、関西学生サッカー連盟、九州大学サッカー連盟、東海学生サッカー連盟
   東北地区大学サッカー連盟、北信越大学サッカー連盟、中国大学サッカー連盟、四国大学サッカー連盟

第３条〔協賛社及び後援社〕

1. 特別協賛：アストロスポーツ株式会社
2. 協　　賛：株式会社ミカサ、ミズノ株式会社、SOU ホールディングス株式会社
   管清工業株式会社、株式会社キミラボ、キリンビバレッジ株式会社

第５条〔試合会場〕

1. 予選ラウンド
   （関東）　ホンダヒート・グリーンスタジアム、多摩市立陸上競技場
   （関西）　三木総合防災公園第2陸上競技場
   （東海）　光明寺公園球技場
   （九州）　ブラックモンブランフットボールセンター
   （東北）　Jヴィレッジスタジアム
   （北信越）新発田市五十公野公園陸上競技場
   （中国）　福山通運ローズスタジアム
   （四国）　四国化成MEGLIOスタジアム
2. 強化ラウンド
   （関東）　稲毛海浜公園球技場、フクダ電子フィールド、フクダ電子スクエア
3. 決勝ラウンド
   （関東）　駒沢オリンピック公園総合運動場陸上競技場、三ツ沢公園陸上競技場、AGFフィールド
   IIMURO GLASS 綾瀬市民スポーツセンター 陸上競技場、味の素フィールド西が丘、ニッパツ三ツ沢球技場
   （関西）　J-GREEN堺メインフィールド、四條畷市総合公園・人工芝運動場
   （東海）　光明寺公園球技場、名古屋学院大学 瀬戸キャンパス 第2グラウンド
   （九州）　本城陸上競技場、ジェイリーススタジアム

第６条〔試合日程〕

予選ラウンド　　プレーオフ：2026 年 11 月 28 日（土）

決勝ラウンド

グループステージ　　第１節：2026 年 12 月２日（水）／ 第２節：2026 年 12 月４日（金）／ 第３節：2026 年 12 月６日（日）

ノックアウトステージ　準々決勝：2026 年 12 月 13 日（日）／ 準決勝：2026 年 12 月 16 日（水）／ 決勝：2026 年 12 月 19 日（土）

強化ラウンド

グループステージ　　第１節：2026 年 12 月１日（火）／ 第２節：2026 年 12 月２日（水）／ 第３節：2026 年 12 月３日（木）

ノックアウトステージ　準決勝：2026 年 12 月４日（金）／ 決勝：2026 年 12 月５日（土）

第７条〔入場料〕

決勝ラウンド ノックアウトステージ全試合のみを入場料徴収対象試合とする

一般 ￥2,000 ／ 高校生以下　無料（選手証、学生証等の身分証明書の提示が必要）

第９条〔参加チームの選出〕

1. 本大会は以下の地域大学サッカー連盟及び当該年度開催の総理大臣杯より選出された 28 チームによって行う。
   北海道　１チーム ／ 東北　２チーム ／ 北信越　２チーム ／ 関東　10 チーム ／ 東海　３チーム
   関　西　４チーム ／ 中国　１チーム ／ 四　国　２チーム ／ 九州　３チーム
   尚、地域大学サッカー連盟選出チーム数には、以下の当該年度開催の総理大臣杯より選出されたチーム数を含めて表記する
   当該年度総理大臣杯 優勝チーム（流通経済大学：関東地区） ／ 当該年度総理大臣杯 準優勝チーム（国士舘大学：関東地区）
   各ラウンドの地域毎の内訳は以下の各号の通りとする
   (1) 決勝ラウンド
   関東　３チーム ／ 東海　１チーム ／ 関西　１チーム ／ 九州　１チーム ／ 予選ラウンド 勝利 10 チーム
   (2) 予選ラウンド
   北海道　１チーム ／ 東北　１チーム ／ 北信越　２チーム ／ 関東　７チーム ／ 東海　２チーム
   関　西　３チーム ／ 中国　１チーム ／ 四　国　１チーム ／ 九州　２チーム
   (3) 強化ラウンド
   東北　１チーム ／ 四国　１チーム ／ 予選ラウンド 敗者 10 チーム
2. 当該年度総理大臣杯優勝によって参加申込資格を得たチームには、本大会において決勝ラウンドへのシード権を付与し、当該年度総理大臣杯選出チーム兼地域大学サッカー連盟選出チームとして大会参加申込をすることとする。第 19 条に規定する試合の組合せにおける地域代表枠順位の決定にあたり、各地域予選大会の順位を基に選出チーム枠に割り当てることを基本とするが、前項（1）に規定する各地域に付与されたシード権に該当する予選順位未満の順位となった場合は、当該地域の決勝ラウンド選出チーム内の最下位代表枠に割り当てることとする。これに伴い当該年度総理大臣杯優勝チーム以下の予選ラウンドに参加する選出チームの地域選出代表枠は繰り下がることとする
3. 当該年度総理大臣杯準優勝によって参加申込資格を得たチームには、本大会において予選ラウンドへの参加権を付与し、当該年度総理大臣杯選出チーム兼地域大学サッカー連盟選出チームとして大会参加申込をすることとする。第 19 条に規定する試合の組合せにおける地域代表枠順位の決定にあたり、各地域予選大会の順位を基に選出チーム枠に割り当てることを基本とするが、前項（2）に規定する各地域に付与された選出枠に該当する予選順位未満の順位となった場合は、当該地域の予選ラウンド選出チーム内の最下位代表枠に割り当てることとする。尚、予選大会の順位によって決勝ラウンドへのシード権を有する順位となった場合は、その順位を優先して選出チーム枠に割り当てられ決勝ラウンドより参加することとする

第 13 条〔大会方式及び試合方法〕

1. 本大会は以下の３つのラウンドによって構成される
   (1) 予選ラウンド：決勝ラウンド・強化ラウンドのどちらに進出するかを決定する
   (2) 決勝ラウンド：本大会の最終ラウンド。本大会の優勝チームを決定する
   (3) 強化ラウンド：惜しくも予選ラウンドで敗戦したチーム及び本連盟推薦チームに対して、真剣勝負の強化機会を与える
2. 本条 1.項(1)の予選ラウンドの大会方式及び試合方式は以下の通りとする
   (1) 参加チームは、第９条によって選出された参加チームの内、以下の 20 チームによって実施される
   尚、当該年度総理大臣杯準優勝チームは第９条 3.項に従い地域代表枠を兼ねる場合があるため、以下には地域代表枠のみ表記する
   北海道地区代表 ／ ◇東北地区第１代表 ／ ◇北信越地区第１代表 ／ 北信越地区第２代表 ／ ◇関東地区第４代表
   ◇関東地区第５代表 ／ ◇関東地区第６代表 ／ 関東地区第７代表 ／ 関東地区第８代表／ 関東地区第９代表
   関東地区第 10 代表 ／ ◇東海地区第２代表 ／ 東海地区第３代表 ／ ◇関西地区第２代表 ／ 関西地区第３代表
   関西地区第４代表 ／ ◇中国地区代表 ／ ◇四国地区第１代表 ／ ◇九州地区第２代表 ／ 九州地区第３代表
   (2) 参加 20 チームを 10 グループに分け、１試合制のノックアウト方式を行う
   (3) 試合時間は 90 分間（前後半各 45 分）とし、ハーフタイムのインターバルは 15 分間とする。90 分間にて勝敗が決しない場合には、30 分間（前後半各 15 分）の延長戦を行う。延長戦で勝敗が決しない場合は、ペナルティーキック方式（各チーム５人ずつ、決着がつかない場合は６人目以降両チーム１人ずつ）にて勝敗を決める
   (4) 勝利チームは本条 1.項（2）の決勝ラウンドへ、敗北チームは本条 1.項（3）の強化ラウンドへとそれぞれ進出する
   (5) 試合会場の決定にあたり、本連盟理事会の事前決定により参加チームの内、本条 2.項（1）において、◇マークが付いているチームをホームとし、当該チームの所属する地域大学サッカー連盟が主管として試合会場を決定し、当該試合を実施する
3. 本条 1.項（2）の決勝ラウンドの大会方式及び試合方式は以下の通りとする
   (1) 参加チームは、第９条によって選出されたチームの内、以下の 16 チームによって実施される
   尚、当該年度総理大臣杯優勝チームは第９条 2.項に従い地域代表枠を兼ねる場合があるため、以下には地域代表枠のみ表記する

◇関東地区第１代表 ／ 関東地区第２代表 ／ 関東地区第３代表 ／ ◇東海地区第１代表
◇関西地区第１代表 ／ ◇九州地区第１代表 ／ 予選ラウンド 勝利チーム（10 チーム）

(2) 決勝ラウンドは以下の２つのステージによって構成される

I. グループステージ

II. ノックアウトステージ

(3) 本条 3.項（2）Ⅰ.のグループステージの大会方式及び試合方式は、以下の通りとする

I. 参加チームを４グループに分け、１回戦総当たりのリーグ戦方式を行い、各グループ上位２チームが本条 3.項（2）Ⅱ.のノックアウトステージに進出する

II. 試合会場の決定にあたり、本連盟理事会の事前決定により参加チームの内、本条 3.項（1）において、◇マークが付いているチームをホームとし、当該チームの所属する地域大学サッカー連盟が主管として試合会場を決定し、当該グループの全試合を実施する

III. 試合時間は 90 分間（前後半各 45 分）とし、ハーフタイムのインターバルは 15 分間とする。90 分間にて勝敗が決しない場合には、引き分けとする

IV. リーグ戦が終了した時点で、勝ち点（勝利：3 点、引き分け：1 点、敗戦：0 点）の合計が多いチームを上位とし、順位を決定する。但し、勝ち点が同じ場合は、以下の各号の順序により決定する

イ） 得失点差

ロ） 総得点数

ハ） 当該チーム間の対戦成績（A：勝ち点、B：得失点差、C：総得点数）

ニ） 反則ポイント

ホ） 抽選

(4) 本条 3.項（2）Ⅱ.のノックアウトステージの大会方式及び試合方式は、以下の通りとする

I. グループステージを突破した 8 チームによる 1 回戦ノックアウト方式 3 回戦制トーナメントにて優勝チームを決定する

II. 第３位決定戦は行わず、準決勝敗退の 2 チームを第３位とする

III. 試合時間は 90 分間（前後半各 45 分）とし、ハーフタイムのインターバルは 15 分間とする。90 分以内に勝敗が決しない場合には、30 分間（前後半各 15 分）の延長戦を行う。延長戦で勝敗が決しない場合は、ペナルティーキック方式（各チーム５人ずつ、決着がつかない場合は６人目以降両チーム１人ずつ）にて次回戦進出チームを決める。尚、決勝においても同様の方式で優勝チームを決める

4. 本条 1.項（3）の強化ラウンドの大会方式及び試合方式は以下の通りとする

(1) 参加チームは、第９条によって選出されたチームの内、以下の 12 チームによって実施される
東北地区第２代表（理事会推薦枠） ／ 四国地区第２代表（理事会推薦枠） ／ 予選ラウンド 敗戦チーム（10 チーム）

(2) 強化ラウンドは以下の２つのステージによって構成される

I. グループステージ

II. ノックアウトステージ

(3) 本条 4.項（2）Ⅰ.のグループステージの大会方式及び試合方式は、以下の通りとする

I. 参加チームを３グループに分け、１回戦総当たりのリーグ戦方式を行い、各グループ上位１チーム及び各グループ 2 位の内、最も成績の良い１チーム（以下「ワイルドカード」という）の計４チームが本条 4.項（2）Ⅱ.のノックアウトステージに進出する

II. 試合時間は 90 分間（前後半各 45 分）とし、ハーフタイムのインターバルは 15 分間とする。90 分間にて勝敗が決しない場合には、引き分けとする

III. リーグ戦が終了した時点で、勝ち点（勝利：3 点、引き分け：1 点、敗戦：0 点）の合計が多いチームを上位とし、順位を決定する。但し、勝ち点が同じ場合は、以下の各号の順序により決定する

イ） 得失点差

ロ） 総得点数

ハ） 当該チーム間の対戦成績（A：勝ち点、B：得失点差、C：総得点数）

ニ） 反則ポイント

ホ） 抽選

IV. ワイルドカードの決定は、次の各号の順序により決定する

イ） 当該グループの１位チームとの試合における勝ち点

ロ） 当該グループの１位チームとの試合における得失点差

ハ） 当該グループの１位チームとの試合における総得点

二) リーグ戦全試合の反則ポイント

ホ) 抽選

(4) 本条 4.項（2）Ⅱ.のノックアウトステージの大会方式及び試合方式は、以下の通りとする

I. グループステージを突破した４チームによる 1 回戦ノックアウト方式２回戦制トーナメントにて強化ラウンド優勝チームを決定する

II. 試合時間は 90 分間（前後半各 45 分）とし、ハーフタイムのインターバルは 15 分間とする。90 分以内に勝敗が決しない場合には、30 分間（前後半各 15 分）の延長戦を行う。延長戦で勝敗が決しない場合は、ペナルティーキック方式（各チーム５人ずつ、決着がつかない場合は６人目以降両チーム１人ずつ）にて次回戦進出チームを決める。尚、強化ラウンド決勝においても同様の方式で強化ラウンド優勝チームを決める

5. 本条 3.項（3）Ⅳ.二）、本条 4.項（3）Ⅲ.二）及び本条 4.項（3）Ⅳ.二）の反則ポイントの算出は、次の各号の通りとする

(1) 一発退場は 1 回につき４ポイント、同一試合における警告 2 回による退場は２ポイント、出場停止試合 1 試合につき１ポイントとして加算する

(2) 前号に関わらず、異議又は遅延行為による警告の場合は、前号に定めるポイントのほか警告 1 回につき１ポイントを別途加算するものとし、同一試合における警告２回による退場の場合であっても、それぞれ加算を行うものとする

(3) 各チーム１試合あたり、２枚以上の警告の場合には１ポイント加算する

第 14 条〔競技規則〕

1. 競技規則は、「2026/27 サッカー競技規則」により実施する
2. 各試合にエントリーできる人数は、選手 20 名、チームスタッフ７名とする
3. 選手交代は、競技開始前に登録した最大９名の交代要員の内、５名まで主審の許可を得て交代することができる

(1) 交代回数を５回までとする（ハーフタイム等のインターバルを含め、試合中全ての交代を１回としてカウントする）

(2) 延長戦での交代人数の追加は行わない

第 15 条〔最強のチームによる試合参加〕

1. 参加チームは、その時点における最強のチーム（ベストメンバー）をもって本大会の試合に臨まなければならない
2. 参加チームは、試合が残存する本大会期間中において、その時点での大会結果を考慮して、本大会に大会登録されている最上級生を引退させる等、前項を満たさない疑義ある行為を行ってはならない

第 16 条〔懲罰〕

1. 本大会にかかる懲罰の決定については、JFA「懲罰規程」に準拠して、本連盟規律委員会が決定する
2. 本大会の各地域予選大会は、懲罰規程上の同一競技会とみなし、各地域予選大会終了時点での退場による未消化の出場停止処分は本大会において順次消化する
3. 警告による出場停止処分は、次の通りとする

(1) 本大会で累積された警告が２回となった選手等は、自動的に本大会の次の１試合の出場停止処分を受ける

(2) 同一試合で 2 回警告による退場を命じられた選手等は、自動的に本大会の次の１試合の出場停止処分を受ける。本大会の終了によって残存した出場停止処分については、順次次の公式戦で適用される

(3) 本項１号及び２号における警告は、試合出場停止により処分されたものとし累積されない

(4) 累積された警告での出場停止処分及び警告の累積は、本大会終了時をもって効力を失う

第 18 条〔表彰〕

1. 本大会の表彰は次の通りとする

(1) 決勝ラウンド 優勝チーム：優勝杯、アストロスポーツクリスタルトロフィー、JFA 賞状及び JUFA メダル（33 個）

(2) 決勝ラウンド 準優勝チーム：アストロスポーツクリスタルトロフィー、JFA 賞状及び JUFA メダル（33 個）

(3) 決勝ラウンド 第３位チーム：アストロスポーツクリスタルトロフィー、JFA 賞状及び JUFA メダル（33 個）

(4) 個人表彰：MVP（トロフィー）、MIP（トロフィー）、得点王（トロフィー）

2. MVP は決勝ラウンド優勝チームの選手の中から、本大会を通して最も優勝に貢献したとされる選手１名に授与する
3. MIP は決勝ラウンド準々決勝に進出したチームの選手の中から、本大会を通して最も印象に残ったとされる選手１名に授与する
4. 得点王は決勝ラウンド進出チームの中から、決勝ラウンドにおいて最も多くの得点をあげた選手 1 名に授与される。尚、得点数が同じ選手

が複数名いる場合は、次号の（1）から順に従い表彰者を決定する

（1）所属チームの順位が上位の者を得点王として表彰する

（2）本大会における試合出場時間の合計が多い者を得点王として表彰する

（3）前二号によって表彰者が決定しない場合は該当する者全員を得点王として表彰する

5. 本大会強化ラウンド優勝チームの選出元の地域大学サッカー連盟に対し、次年度の本大会予選ラウンドの選出枠を１枠追加で付与する

第 19 条〔試合の組合せ〕

当該年度総理大臣杯終了時点の地域ランキングポイント（以下「ランキング」という）に基づき、組合せを以下の通り決定する

1. 予選ラウンド組合せ
   (1) 第 13 条 2.項（5）に基づき、対戦カードの左側をホームチームとし、予め割り当てる
   (2) ホームチームのランキング上位から順に、アウェイチームのランキング下位と対戦することとする
2. 決勝ラウンド組合せ
   (1) グループステージ
      I. 第 13 条 3.項（3）Ⅱ.に基づき、各グループにホームチームとして１チームずつ予め割り当てる
      II. 本号Ⅰ.以外の決勝ラウンドのシード権を有するチームは、同一の地域大学サッカー連盟に所属しているチームを同一グループに割り当てないこととし、ランキングに応じて割り当てる
      III. 予選ラウンド勝利チームは、予選ラウンドの試合毎のランキングを算出し、それに応じて予め割り当てる
      IV. 地域あたりの参加チーム数に応じて、同一地域選出チームの各グループの最大数を以下の通り定め、それに応じて予め割り当てる
         ・地域あたり５チーム以上参加している場合：各グループあたり同一地域選出チームは最大３チームとする
         ・地域あたり３チーム以上参加している場合：各グループあたり同一地域選出チームは最大２チームとする
         ・地域あたり２チーム以上参加している場合：各グループあたり同一地域選出チームは最大１チームとする
   (2) ノックアウトステージ
      I. 各グループの１位チームを各対戦カードの左側に割り当て、２位チームを右側に割り当てる
      II. トーナメント表の左右に各グループから１チームずつ割り当てられる
      III. 同一グループから勝ち上がった２チームの対戦チームが、他の同一グループから勝ち上がった２チームとならないようにする
3. 強化ラウンド組合せ
   (1) グループステージ
      I. 理事会推薦枠の２チームは、同一グループに割り当てないこととする
      II. 予選ラウンド敗退チームは、予選ラウンドの試合毎のランキングを算出し、それに応じて予め割り当てる
      III. 地域あたりの参加チーム数に応じて、同一地域選出チームの各グループの最大数を以下の通り定め、それに応じて予め割り当てる
         ・地域あたり５チーム以上参加している場合：各グループあたり同一地域選出チームは最大３チームとする
         ・地域あたり３チーム以上参加している場合：各グループあたり同一地域選出チームは最大２チームとする
         ・地域あたり２チーム以上参加している場合：各グループあたり同一地域選出チームは最大１チームとする
   (2) ノックアウトステージ
      強化ラウンド準決勝の組合せは以下の通りとする
      ＜準決勝 第１試合＞ １位　vs　４位（ワイルドカード）｜＜準決勝 第２試合＞ ２位　vs　３位
      組合せを決定するための形式的な順位決定として、次の各号の順序により順位を決定する。但し、同一グループリーグのチームは準決勝で対戦しないこととし、次の順位決定によりその状況が発生した場合は、３位チームと４位チーム（ワイルドカード）を自動的に入れ替えて対応する
      I. リーグ戦全試合の勝ち点
      II. リーグ戦全試合の反則ポイント（算出方法については、第 13 条５.項の通り）
      III. リーグ戦全試合の得失点
      IV. リーグ戦全試合の総得点
      V. 抽選